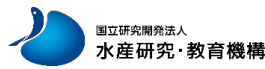


令和 6 年 11 月 13 日



国 際 農 研
農 研 機 構
森 林 総 研
水産研究・教育機構
立 命 館 大 学
秋 田 県 立 大 学
名 古 屋 大 学
信 州 大 学
東 京 農 工 大 学
茨 城 大 学
宮 崎 大 学

アジアモンスーン地域の生産力向上と持続性の両立に資する 技術カタログ Ver. 3.0を公開

—産業技術総合研究所と国内大学等の技術を新たに追加—

ポイント

- ・ 「みどりの食料システム戦略」に基づくアジアモンスーン地域向けの技術カタログ Ver. 3.0 を令和 6 年 11 月 13 日に国際農研 Web サイトで公開
- ・ 産業技術総合研究所と国内大学等の技術を新たに加え、計 40 技術に拡充
- ・ 各国とこれら技術を共有し、アジアモンスーン地域における持続的な食料システムの構築を推進

概要

国際農研は、令和 6 年 11 月 13 日、国際農研 Web サイトに「アジアモンスーン地域の生産力向上と持続性の両立に資する技術カタログ」（以下、技術カタログ）Ver.3.0 を公開しました。

技術カタログ Ver.3.0 では、これまでの農林水産業分野の国立研究開発法人に加え、産業技術総合研究所及び日本国内の大学（立命館大学、秋田県立大学木材高度加工研究所、名古屋大学、信州大学、東京農工大学、茨城大学、宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター）による 9 技術を新たに加え、計 40 技術に拡充しました。

技術カタログは、農林水産省「みどりの食料システム戦略」をふまえた「グリーンアジアプロジェクト」の一環として、国際農研が中心となって作成しています。令和 5 年 3 月の Ver.1.0 公表後、同年 9 月、国際農研、農研機構、森林総研、水産研究・教育機構が国内での研究や国際共同研究で得た成果の中から、温室効果ガス削減、化学肥料・農薬低減など、「みどりの食料システム戦略」で掲げる分野に貢献しうる計 31 技術を取りまとめ、技術カタログ Ver.2.0 として公開しました（令和 5 年 9 月 29 日プレスリリース）。この Ver.2.0 は、国連機関である国連食料システムコーディネーションハブ、国連食糧農業機関（FAO）、ASEAN 事務局を通じて世界各国に発信されています。

また、Ver.3.0 の公開に併せて、技術カタログ Web データベースには、新たに共同研

究参画機関の機関名及び国名を掲載したうえで、国名での検索も可能としました。

技術カタログは、アジアモンスーン地域の行政官、研究者、普及担当者、農林漁業者、民間セクターを含む多様な関係者に利用されることを想定しています。今回追加した新たな技術についても各国と共有し、技術の応用や実装を促していくことで、アジアモンスーン地域における持続的な食料システムの構築を推進していく予定です。

<関連情報> 技術カタログは、農林水産省「みどりの食料システム基盤農業技術のアジアモンスーン地域応用促進事業」（令和4年度～）の交付を受けて、「グリーンアジア」プロジェクトの一環として実施しています。

問い合わせ先など

国際農研（茨城県つくば市） 理事長 小山 修

研究推進責任者：国際農研 プログラムディレクター 飯山 みゆき

研究担当者：国際農研 社会科学領域長兼プロジェクトリーダー 舟木 康郎

国際農研 社会科学領域 主任研究員 小林 慎太郎

広報担当者：国際農研 情報広報室長 大森 圭祐

Tel：029-838-6708 Fax：029-838-6337

プレス用 e-mail：koho-jircas@ml.affrc.go.jp

本資料は、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、水産庁記者クラブ、文部科学記者会、科学記者会、秋田県政記者クラブ、名古屋教育記者会、長野市政記者クラブ、松本市政記者クラブ、府中市政記者クラブ、宮崎県政記者クラブ、筑波研究学園都市記者会に配付しています。

※国際農研（こくさいのうけん）は、国立研究開発法人 国際農林水産業研究センターのコミュニケーションネームです。
新聞、TV等の報道でも当センターの名称としては「国際農研」のご使用をお願い申し上げます。

【参考資料】

技術カタログ公開 URL（令和6年11月13日9:00公開）

日本語：<https://www.jircas.go.jp/ja/greenasia/techcatalog>

英語：<https://www.jircas.go.jp/en/greenasia/techcatalog>

※みどりの食料システム国際情報センターWebサイト内

【今回追加した技術一覧】

	技術内容	機関名
1	ハウス冷暖房の排ガス活用により温室効果ガスの排出を削減し施設園芸の生産性を高める CO₂回収・施用装置	産業技術総合研究所
2	工業分析に基づくバイオ炭を用いた農地土壌炭素貯留量の簡易で正確な推定手法	立命館大学 秋田県立大学
3	脱炭素に貢献する高糖性高バイオマスソルガム F₁ 新品種「炎龍」	信州大学 名古屋大学
4	稲・麦ワラなどの農業残渣を埋設資材として用い簡単に暗渠排水を構築する有材補助暗渠機「カットソイラー」	国際農研 農研機構
5	事前乾燥を取り入れた水稻種子の高温温湯消毒による病害の防除	東京農工大学
6	熱ショック処理によるイチゴの病害防除	茨城大学
7	サゴヤシの計画的管理を実現する種子発芽率の飛躍的改善と実生による増殖	名古屋大学
8	資源評価に必要な漁獲物の全長情報を迅速に収集するスマートフォンアプリケーション (ToroCam)	水産研究・教育 機構
9	口蹄疫の早期防疫対策を可能にする現場で活用可能な簡易・迅速診断技術	宮崎大学



技術カタログ Ver.3.0 の表紙および内容